

校報 ふれあい

第293号
R4. 1. 20発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長 井上 孝弘

令和4年・2022年
新年が明けました
～本年もよろしくお祈りします～



旧年中は、本校の教育活動に対しまして、何かとご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

年末に積もった雪が残る年明けとなりましたが、冬休み中は穏やかな日が多く、子ども達は、雪で遊んだり、雪かきなどの手伝いをしたり、普段会うことの少ない人たちとの会う機会があったりと有意義な日々を過ごしたことと思います。

そのような中で、子ども達は保護者や地域の皆様の支えにより、3学期への「エネルギー」を蓄えることができたのではないかと思います。

そして、蓄えた「エネルギー」で「よりよい成長」をしようとする子ども達を、教職員一丸となって支えていきます。どうぞ、本年も保護者及び地域の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

特に、新型コロナウイルス感染症の拡大については、見通しが持ちにくい状況が続いています。場合によっては、休校や行事の中止、活動の制限など、急なお祈りをする場合もあると思います。ご理解いただきご協力いただきますよう重ねてお祈りします。

3学期スタート

冬休みを終え、1月11日（火）に3学期が始まりました。全校児童11名全員そろってスタートできたことが何より嬉しいことでしたが、始業式の態度からは、新年を迎え、心新たに新学期に向かう意欲を感じることができました。

このような中、より充実した3学期となることを願い、次のような話をしました。

今日から3学期です。「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われるように3学期は1年の中でも1番短い学期ですが、1年の最後の学期であり、1年の「まとめ」の学期になります。



では、どのように「まとめ」をすればよいでしょうか。大事にしてほしいめあては、「やる気 まんまん」の田井小学校です。

4月になると、6年生は中学校へ「進学」し、1～5年生は一つずつ「進級」します。よりよい「進学」「進級」をするためには、小学校や今の学年で学習することをきちんと身に付けて「自分の力」にする必要があります。つまり、1・2学期よりもさらに「やる気 まんまん」で日々の学習を行い、学習したことを確実に「自分の力」にしてほしいと思っています。そして、身に付いた「自分の力」を「自信」にして、「進学」や「進級」してほしいと思います。

また、「元気 いっぱい」の田井小学校についても、新型コロナウイルス感染症が2学期の終わりに比べてずいぶん広がってきています。全国の感染者数は2学期末の30倍となりました。2学期に引き続き、「マスク着用」「手指衛生」「3密回避」「人と人の距離」といった感染症対策を確実に行ってほしいと思います。

さらに、「笑顔 あふれる」田井小学校についても、「他の人を大切にする」ことができるようになってきていますから、その姿を4月に入学する1年生にもしっかりと見せることができるように引き続き意識して取り組んでほしいですし、「田井小の子ども達って、ほんとに他の人を大切にできるよね」っていういろんな人に言われるように、田井小の伝統の一つになってほしいと思っています。



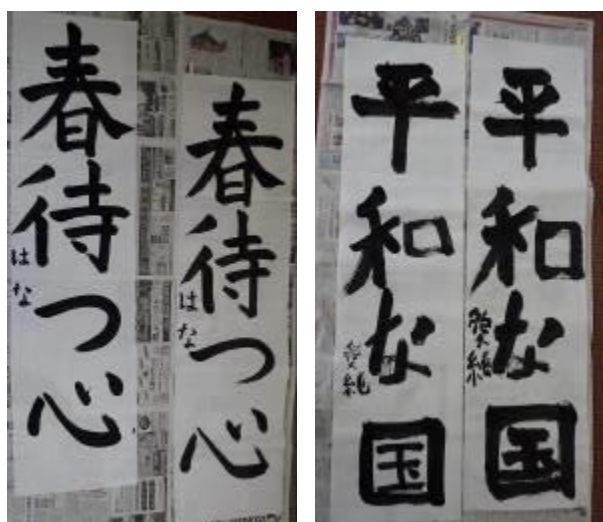
校内書き初め会

1月12日(水)には、校内書き初め会を3年生以上が行いました。今年度は三刀屋町の長羅典子さまを講師に迎えて



行うことができ、年末の練習よりも一段と集中して書き初めに向かう姿が見られました。1年の始まりをより意識し、新年への意欲をより持つことができたのではないかと思います。

今回の作品は、県と市の「書き初め展」に出品する予定にしています。



4本柱「スキー学習」

「吉田中校区で大切にしたい4本柱」の一つは、「スキー学習」です。今年度は、1月28日(金)に琴引フォレストパークスキー場で全校スキー学習を予定していますが、事前に教職員のスキー研修とスキー道具の準備活動を行いました。

《教職員スキー研修》

1月7日(金)に、若槻 勉さまのご指導のもと、本番と同じ琴引フォレストパークスキー場で行うことができました。子ども達の学習を支える全ての先生たちが、自分のスキー技術を磨いたり、事前にスキー場の様子を知れたりする大変有意義な研修となりました。



《スキー道具の準備活動》

1月18日(火)には、全校でスキー道具の準備活動を行いました。体育館で実際にスキーブーツを履いて歩いたり、スキー板をつけてマットの上で転んだり歩いたりしました。慣れない道具を装着しての動きに四苦八苦していましたが、来週のスキー学習に向けて、気持ちを高めることができました。



交流活動(1・2年)

1月13日(木)には1・2年生が田井保育所の皆さんと交流活動を行いました。今回は、一緒にもちつきをした後、詩の暗唱や計算カードなど学習したことを披露したり、椅子取りゲームなどをしたりして楽しむことができました。



新年の決意発表会

1月14日(金)
に恒例の「新年の決意」発表会を行いました。3年生以上は、事前に中



・高学年で発表会をした上で代表者が、低学年は全員が発表しました。

7名の発表となりましたが、それぞれが自分をしっかりと見つめ、自分なりの決意を堂々と発表することができました。

発表後、決意として目標や目的を定めるだけでなく、その決意を実現するために何が必要なのか、何をすればよいのかを考え、実行していくこと、毎日少しずつ積み上げていくことも大切なことだと確認しました。

※発表者及び発表順、発表内容については次のとおりです。

6年生にむけて

私が生活面でがんばりたいことは、早ね早起きです。これまでは、たまにねるのが遅くなって、次の日の朝、なかなか起きられなくて、ねぼうしそうになったことがありました。でも、それではダメだと思いました。だから、今年から早くねて、早く起きられるようにしようと思いました。そのためには、早めに布団に入るようにしていきたいです。

次に、学習面でがんばりたいことは、漢字の学習です。5年生で学習した漢字を書いたり、読んだりすることができるようにしたいです。そのためには、漢字のいろんな練習の仕方にチャレンジしていきます。

そして、テストなどでは、間違ってもいいから、自分が考えた答えを書いて出すようにしたいと思います。これまでは、答えを回答欄に書いているのに、自信がなくて消したまま出してしまい、書いておけばよかったと思ったことが何度もあったからです。

次の学年に向けてがんばりたいことは、自分から進んで動くことです。これまでは、6年生に頼ってしまうことがありました。来年は、私がお6年生になります。だから、これからは6年生に頼らずに、自分でできることは自分から進んでするようにしていきたいです。

この3つの決意を意識して、今年の終わりには目標が達成して、みんなから頼られるような最高学年になりたいと思います。

(5年:和泉 奏美)



しんねんのけつ

ぼくが、ことしががんばりたいことは、マラソンをすることです。

わけは、ロードレースでまさきくんにかちたいからです。まいにちががんばってはしりたいです。(1年:小田 武)

しんねんのけつ

ぼくが、ことしががんばりたいことは、字をていねいにかくことです。

わけは、名まえがながいため、かくばしょから名まえがはみえるからです。

まずは、名まえをていねいにかきたいとおもいます。(1年:藤原颯志朗)

新年のけつ

ぼくが、ことしががんばりたいことは2つあります。

1つ目は、べんきょうの見なおしをすることです。なぜかという、プリントでうっかりミスがあるので、おわたらよく見ることです。

2つ目は、大きなけがをしなないようにすることです。なぜかという、きょ年足をこっせつして、プールやうんどうができなかったからです。

こ年は大きなけがをしなように、がんばりたいです。

(2年:堀江 将輝)

新年の決意

ぼくが今年、生活面でがんばりたいことは、けんこうです。理由は、1学年に1回休むことがあったからです。そのためにかぜをひかないように早ね早起き朝ごはんをがんばります。

学習面でがんばりたいことは、読むことと漢字をがんばることです。理由は、家の音どくで正しくあまりよめてないので漢字をおぼえたいです。そのために自学で漢字をたくさんやります。

次の学年にむけてがんばりたいことは、1・2年生をひっぱっていく4年生になることです。理由は、ずっと上の学年の人にあまえてばかりいたからです。そのためには、自分から進んで引っぱっていくようにしたいです。

この3つの決意をわすれず今年もがんばります。

(3年:堀江 亮二)

新年の決意

ぼくが今年、生活面でがんばりたいことは、早ね早起きです。理由は早ね早起きができなかったので早ね早起きができるようにしたいです。

ぼくが今年、学習面でがんばりたいことは、漢字です。理由はぼくは国語で出る漢字が多くなってきて苦手だから、漢字をたく意にならしたいと思ったからです。

ぼくが5年生になってがんばりたいことは、1~4年生をひっぱっていくことです。理由はぼくは1~3年生をひっぱっていきなかつたから5年生になってから1~4年生をひっぱっていききたいです。

ぼくはこの3つの決意を忘れず、今年もがんばろうと思います。(4年:陶山 一真)

中学生にむけて

今年、私がかんぱりたいことは、3つあります。

まず、生活面でかんぱりたいことは、家に帰ったらすぐに宿題に取りかかり、早く終わらせることです。私は今まで、宿題をだらだらやっちゃって、ねるのが遅くなってしまうことがよくありました。中学生になると宿題も増え、

帰る時刻も遅くなるので、ねる時刻もさらに遅くなってしまいます。だから、今年からは、宿題に早く取りかかり、早く終わらせることをかんぱりたいです。

学習面でかんぱりたいことは、自主的に復習するのを増やすことです。今までは、最近の授業の内容しか復習できていなかった。学期末のテストなどで、分からないことがありました。だけど、中学生になると何個かの学習がまとめてテストに出ると知りました。そうすると、テストの点がとれなくなったり、覚えられなくなってしまうかと思ひました。だから、私は算数・国語・理科・社会・英語などの教科で家でもできそうな復習をたくさんしていきたいです。

中学進学に向けてかんぱりたいことは、体力をつけることです。今までは、体を全く動かさない日があり、よく父に注意されていました。さらに、中学校では部活も始まります。だから、あと少しの間だけ、少しでも体力をつけられるように、走ったりパービーをしたり、ストレッチをしたりすることをかんぱりたいと思ひます。

中学校では、学習面、運動以外にも友達作りもかんぱりたいです。中学校に入学するまでの残りの小学校生活も悔いの残らないようにかんぱりたいと思ひます。(6年:大谷 はな)



G I G Aスクール構想

3学期から市内全小中学校で一人一台の学習用タブレット端末の活用【G I G Aスクール構想】が始まりますが、その考え方や活用例は次のとおりです。（雲南市教育委員会作成の児童向け説明資料より抜粋）

GIGA スクール構想について

みなさんが生活する社会は、インターネットやタブレットを使うことでたいへん便利になりました。自分の希望を実現するため、また社会に貢献するために、これらテクノロジーを使えば、私たちは大きな力を得ることが出来ます。たとえば、必要なことを自分で調べたり、素敵な作品を作って他の人と共有したり、様々な人と協力して大きな物事を進めたりすることが出来ます。

いま、みなさんの手元にもうすぐ渡される学習用タブレットは、より深く学び、社会に貢献し、よりよい人生を切り拓く大切な道具（文房具）になります。みなさん一人一人が責任をもち、テクノロジーをよりよく役立てることを期待して、学習用タブレット端末を用意します。

もちろん、はじめは「どうやって」「どのように」使えばよいか迷いもあるでしょう。そのために、学校はみなさんが上手に使えるよう手助けをします。学習用タブレット端末を使う前にぜひ知っておいてほしいことをまとめます。

GIGA スクールでできること（例）

- ① **オンライン連絡で便利にすばやく**
 - ・デジタルに連絡帳でいつでもすぐに確認 ・欠席届や健康観察をオンラインで提出 ・リモートでの朝の会、面談、授業公開
- ② **ひとりひとりにあった学び**
 - ・読み書きを助けるための補助機能活用 ・ドリルアプリを用いたひとり学び ・デジタル・アナログを自分で使い分け
- ③ **検索があたりまえに**
 - ・教科書 QR コードや辞書がわりの検索 ・情報の真偽を見分ける学習 ・必要な情報を選ぶ ・要約整理
- ④ **たがいに深めあう学び**
 - ・校内チャットでのやりとり ・文書共有によるグループ作業 ・地域の人々や海外とのオンライン交流
- ⑤ **多様な情報を思い通りに使いこなす**
 - ・キーボード入力の上達 ・写真・動画・音声データの作成・編集・共有 ・大量情報の分析や傾向グラフ化
- ⑥ **デジタルの学びの足跡**
 - ・調べ学習のまとめ発表 ・学習成果の動画やテーマ新聞の作成 ・オンラインでの学習成果発表

《開封の儀》

1月19日（水）には、全校で「開封の儀」を行いました。景山教育長のメッセージ動画を視聴後、一人一人にタブレット端末とID・パスワードを手渡し、テクノロジー利用についての約束ごとについて確認しました。その後、端末の基本的な取扱いや基本操作について学習し

ました。子ども達は、目を輝かせながらログインや健康観察の提出、カメラの起動、文字や絵文字の入力の方法等に取り組むことができました。テクノロジーの良き使い手となって毎日の生活や学びをより良くしていくことに期待している様子でした。



今月もご支援ありがとうございました

この1ヶ月の間も多くの地域の方に学校に来ていただき、子ども達の「よりよい成長」を支えていただきました。ありがとうございました。

《門松寄贈》

年末には、西村忠明さま、松島貞夫さま、堀江邦男さまに立派な門松を作っていただきました。子ども達が心新たに3学期をスタートできたのは、始業式の日朝一番に昇降口で立派な門松に出迎えてもらったおかげでもあると思います。



今後の主な行事予定（～2/28）

<1月>

- 25日（火） 支援ボランティア（豆入れ作り）
- 28日（金） スキー学習（琴引スキー場）
- 28日（金）～2月3日（木） メディアと上手につきあうウィーク

<2月>

- 2日（水） 英検（3～6年生）
- 4日（金） スキー学習予備日
- 9日（水） 三浦スクールカウンセラー来校
- 10日（木） 町小中学校合同学習会及び新入生説明会（6年：吉田中）
- 14日（月）～20日（日） 学力パワーアップ週間
- 15日（火） 一日入学
- 16日（水） 授業公開日・学級懇談
- 20日（日） うんなん家庭の日
- 21日（月） お弁当の日 漢字書き名人1
- 22日（火） 支援ボランティア（卒業飾り） 漢字書き名人2
- 24日（木） 吉田小との交流会（1・2年） 漢字書き名人3
- 25日（金） 6年生を送る会
- 28日（月） 漢字書き名人4